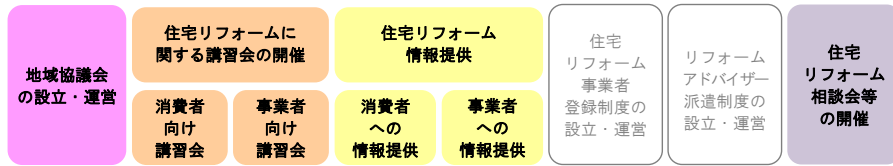


一般財団法人 大分県建築住宅センター

27. 大分県住宅リフォーム推進協議会



地域協議会の設立・運営

◆運営・体制

安心して託されるリフォーム市場の実現に向け、リフォーム関連団体の連携による自主的なルールづくりや技術力の向上に取り組み、リフォーム市場の活性化と信頼性の向上を図るため建築関連団体と地方公共団体等 15 団体により平成 21 年 3 月 6 日に設立した。

◆相談会の運営・体制

毎月第 2、第 4 土曜日に、大分県建築住宅センターにて相談会を開催した。
相談には建築士があたり、工事内容や見積もり、耐震性などについては担当者が説明をし、施工業者の紹介依頼には、建築住宅センターのリフォームメンバー会を紹介するなどした。また、補助金については概要を紹介し、施工業者とのトラブルについては施工業者との話し合いの場を設定するようアドバイスした。なお、建築士、弁護士、税理士などの専門家と連携した。

住宅リフォームに関する講習会の開催（消費者向け）

◆リ推協企画の講習会の開催

消費者のための「住宅リフォームセミナー」を、平成 28 年 10 月 1 日に大分市（ホルトホール大分）にて開催した。参加者は 12 名。住宅リフォームの進め方、消費者への支援制度、リフォームの減税制度、リフォーム業者の探し方などについて講義を行った。

開催にあたっては、大分合同新聞などにて、リフォームメンバー会の案内などとともに広告を掲載した。



講習会の様子

住宅リフォームに関する講習会の実施（事業者向け）

◆リ推協企画の講習会の開催

事業者のための住宅の「長寿命化リフォームセミナー」を平成 28 年 11 月 10 日に大分市（大分県医師会館）にて開催した。

参加者は 42 名であり、住宅の「長寿命化リフォーム」、長期優良住宅化リフォーム推進事業、住宅リフォーム減税制度について紹介・講義を行った。広報としては、建築住宅センター「リフォームメンバー会」会員への案内などのほか、大分合同新聞に広告を掲載した。



講習会の様子

住宅リフォーム情報提供（消費者・事業者への情報提供）

◆リ推協資料の配布・展示

地域協議会事務局にて、消費者向け・事業者向けのリ推協のパンフレットやポスター等を展示した。

◆消費者向けのイベントを開催

住宅リフォーム促進イベント『おおいた住まいの耐震リフォーム博』を平成 28 年 10 月 1～2 日に、大分市（JR 大分駅 大分いこいの道広場 C）にて開催した。

4 月に多発した熊本地方、阿蘇地方および大分中部を震源とする大規模地震の影響で、大分県内でも 5,000 棟を超える住宅への被害が報告されており、完全復旧にはまだ達しない状況のなか、被災住宅の再建に役立つ情報や住宅の耐震性に関する情報を広く提供し、安全で快適な暮らしと住宅市場の活性化を図ることを目的とした。様々なリフォーム事例や設備の紹介や、リフォーム企業の紹介、DIY 木工教室などを行った。

来場者アンケートの集計結果では、「リフォーム工事を計画する際に不安に思うことがありますか」との質問には、①リフォーム工事が信頼できるか不安（業者の選び方がわからない）684 人（49%）、②工事金額が適正か不安 455 人（33%）、③工事内容（リフォーム後イメージ）が正確に伝わっているか不安 259 人（18%）と言う結果であった（回答 1,176 枚、来場者 26,000 人）。



リフォームフェアのチラシ



住まいの耐震リフォーム博の様子

住宅リフォーム相談会等の開催

◆無料リフォーム相談会の定期開催

消費者向けの無料住宅リフォーム相談会を、毎月第 2・第 4 土曜日に、大分県建築住宅センターにて行っている。平成 28 年 7 月から平成 29 年 2 月までの相談件数は 26 件（対面相談 12 件、電話相談 14 件）であった。

相談内容としては、施工業者の選び方、仕事の頼み方について、あるいは業者とのトラブルについての相談が多い。また、古い住宅において、建替えかリフォームか、耐震性や具体的な耐震改修方法の相談なども多くあった。

◆消費者向けのイベントでの相談

平成 28 年 10 月 1～2 日に開催した『おおいた住まいの耐震リフォーム博』では、相談員を複数名配置して相談会を実施した。



相談会の様子



大分合同新聞 広告